

わの京都

Vol.133

公益社団法人 京都府青少年育成協会

京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町 104-2

京都府庁西別館 3F

Tel 075-417-0602

Fax 075-417-0603

E-mail kpyda@cello.ocn.ne.jp

URL <http://kyoto-seishonen.or.jp/>

〔京都府青少年健全育成府民運動スローガン〕

～気づいてる? あなたのまわりの あたたかさ～

「コロナの1年 教えられた1年」



昨年の1月に始まった新型コロナウイルス感染症の拡大による一連の社会事象の中でも、青少年の重大事は、学校の休業や行催事の縮小中止、学業の遅延や友人関係の希薄化など挙げればきりがありません。

また、二度にわたる緊急事態宣言発出に伴う3蜜対策のための外出制限、ステイホーム、地域活動や文化活動の休止、多人数の会合や食事会の回避などが長期にわたり、社会全体がこれまで「当たり前」と思ってきた日常生活や社会活動が滞り、過去に例のない我慢の1年でした。

しかし、社会全体として失ったものは大きかったですが、厳しい環境になったからこそ皆が協力工夫し、一歩踏み出すことができたことも多くあったし、自分自身や家族・友人、地域との関わりを見つめ直すこともでき、更にはリモート学習や感染防止対策下で新たな目的を見つけ達成する等、創造力や調整力の向上を通して青少年が得たものも多かったと思います。

子ども・青少年も大人も、「コロナの1年」を乗り切った経験を今後の生活に活かすことが出来れば「教えられた1年」となりますし、互助・互恵の心で共に支え合うことが出来れば、みんなが主役の青少年健全育成府民運動のスローガン「気づいてる? あなたのまわりの あたたかさ」の趣旨にも通ずるものと思います。

半世紀以上にわたる本協会の青少年健全育成活動にはなかった新たな条件の中で、感染防止の観点も考慮しつつ、ネット活用の広報・啓発や事業の展開に工夫努力してまいりますので、皆様の更なるご理解とご協力をお願い致します。

公益社団法人 京都府青少年育成協会
会長 上田 静 男



◀目次▶P1	◇「コロナの1年 教えられた1年」
P2	◇令和2年度第2回理事会の開催
P3	◇第24回「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」報告 ◇京都府青少年健全育成功労者等表彰
	◇大人が変われば子どもも変わる運動 シリーズ2
P4～P5	◇未来につなげる「きょうと★Smile(スマイル)メッセージ」Part3
P6～P7	◇青少年育成市町村民会議の現状・活動報告&事業案内
P8～P9	◇青少年(育成)団体からの報告・案内 ◇京都府からのお知らせ～京都府の非行少年・ひきこもり対策～
P10	◇第42回「少年の主張京都府大会」報告 ～京都府知事賞受賞作文掲載～
P11	◇京都府立青少年海洋センター(マリンピア)
P12	◇information

令和2年度第2回理事会を開催

■開催日 令和3年3月22日(月)13:30～ ■会場 ルビノ京都堀川「加茂」の間

令和3年度 事業計画と予算が承認されました！

令和3年度の主な事業

事業の実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症の十分な予防対策を講じるとともに、事業が中止となった場合の対応策も検討しつつ事業の推進に当たります。

□青少年健全育成府民運動の推進等

- 青少年健全育成推進のための街頭啓発活動
 - ・青少年団体等と連携し、全国強調月間(7月・11月)に呼応し、街頭啓発・ミニコンサート等を実施
 - ・京都駅前など京都市内を中心に啓発活動を展開
 - ・青少年育成市町村民会議等と連携・協働した啓発活動を推進
 - ・京都府と連携(共催)し、月間のパネル展を実施。また、協会HPでの広報を充実
 - ・啓発グッズの作成(ex 標語等を印刷したマスクケース)
- 『大人が変われば子どもも変わる運動』の推進
- 『青少年育成市町村民会議懇談会』の開催(6~7月)
- 『青少年健全育成地域連携推進事業』の実施
 - 府内各地域で青少年(育成)団体等と連携・協働し、いじめや少年非行等の未然防止など、青少年の様々な課題解決に向けた取り組みを進めます。
 - *「京都府青少年すこやかフォーラム」、「いじめ・非行防止フォーラム」等
- 広報・情報提供事業



□青少年の自主活動・社会参加の促進、活動支援

- 「第43回少年の主張京都府大会」の開催(開催日/令和3年9月23日(木・祝) 場所/本願寺間法会館)
- 京都府子ども議会の協力(隔年開催)
- 青少年団体等への活動支援



□明るい家庭づくり運動の推進

- 明るい家庭づくり運動の普及・推進
 - *「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」入賞作品を活用したカレンダーの作成
- 「第25回明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」の実施

□青少年の問題行動の防止、非行対策及び社会環境浄化の推進

- 『青少年の非行・被害防止全国強調月間(7月)』及び『子供・若者育成支援強調月間(11月)』の取組
- 京都府青少年健全育成審議会<京都府設置>への参画
- 京都府青少年健全育成功労者等知事表彰<京都府事業>への協力
- 「青少年の健全な育成に関する条例」の趣旨に基づく社会環境浄化の推進
- 各団体事業等への共催・参加協力



□会員団体との連携・活動支援

- 青少年の育成に関する講座等の開催・支援
- 会員団体等の活動に対する助言、共催・後援等
- 啓発資材等の貸出

□その他

- 内閣府主催の会議等への参加
- 公益社団法人の運営(総会・理事会の開催)
- 財政基盤の充実

【現役員体制/任期:令和3年度定時総会(6月まで)】(令和3年3月1日現在)

会 長	上田 静男 (公社)京都府青少年育成協会	理 事	寺井 正 京都市長会
副 会 長	坂本 英人 京都府PTA協議会	〃	中川恵美子 京都市地域女性連合会
〃	篠田 常生 日本ボーイスカウト京都連盟	〃	中川 剛 (一財)京都府老人クラブ連合会
〃	鳥 繁行 宇治市青少年健全育成協議会	〃	中嶋 守 京都府少年補導連絡協議会
理 事	足立 五郎 (公社)京都青年会議所	〃	西川 定彦 京都府町村会
〃	池内紀代子 舞鶴子ども育成支援協会	〃	西淵美佐江 (一社)ガールスカウト京都府連盟
〃	石川 一郎 京都新聞社	〃	野村 大輔 (株)京都放送
〃	植松 明彦 京都府PTA連絡協議会	〃	坂東 美紀 京都府スポーツ少年団
〃	岡本 徹 京都府市町村教育委員会連合会	〃	藤原 公子 京都府連合婦人会
〃	荻原 博 京都市子ども若者はぐくみ局子ども若者未来部	〃	水谷 公祐 京都府健康福祉部子ども・青少年総合対策室
〃	片山 嘉徳 京都府教育庁指導部社会教育課	〃	三宅 悦子 学識経験者
〃	上辻 亨 京都府町村議会議長会	〃	宮本 康史 京都商工会議所
〃	城崎 雅文 京都市子ども若者はぐくみ局子ども若者未来部	常務理事	北川 鯉平 京都府立青少年海洋センター
〃	白波瀬和彦 京都府公立中学校長会	〃	木下 均 (公社)京都府青少年育成協会
〃	田崎 仁志 京都府連合青年団	監 事	奥野 浩 京銀リース・キャピタル(株)
		〃	野口 耕一 (一財)今日庵

第24回「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」を実施しました。

第24回「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」は、小学生の目から見た家族や家庭内での微笑ましいふれあいを絵に描くことやそれを鑑賞することを通して明るい家庭づくりへの気運を高めるために実施してきました。本年度は49校483点の心温まる作品の応募をいただきました。

その中から審査の結果、京都府知事賞に萩田廉平さん(木津川市立城山台小学校3年)他入賞者22名と佳作35名が選ばれ、去る1月17日(日)、本願寺間法会館(多目的ホール)で表彰式を行いました。

また、府内18か所(1/6~5/13)において入賞等作品の展示を行っています。



★京都府知事賞
「家族でレッツゴー」
木津川市立城山台小学校3年 萩田 廉平さん



★京都府青少年育成協会会長賞
「おいしいごはん」
精華町立山田荘小学校2年 伊田 柚歩さん



♡入賞作品展示風景(京都府庁会場)

京都府青少年健全育成成功労者等 表彰



11月24日(火)、京都ガーデンパレスにおいて、青少年の健全な育成に功労のあった個人・団体の功績を称え、青少年健全育成成功労者等表彰式が開催され京都府知事から表彰状及び記念品が贈呈されました。

表彰を受けられた

青少年育成部門(個人)

石東 やえ	加藤 俊明	北野 哲夫	栗田 道子
雀部 嘉子	下野 治夫	辻 光治	西出美恵子
西淵 雅之	西村 好	福塚健次郎	藤原 信生
三木 一暁	森田 芳文	安見 真一	山村 道
山本由佳理			

青少年育成部門(団体)

大開校区青少年健全育成協議会
川端少年補導委員会浄楽支部
西京少年補導委員会嵐山東支部
ちりめん小唄踊り保存会
与謝野町スポーツ少年団

青少年部門(個人)

木村 太翼

一青少年の心を育てるキャンペーン

シリーズ2 大人が変われば 子どもも変わる運動

～「大人の気づき」活動のノウハウ～

「子どもは、社会を写す鏡」といいますが、必要なことは、親や大人が自分自身を見直し、自らの生きる姿が、子どもたちの目にどのように映り、その心の成長にどのような影響を与えているかを考え、姿勢を正していくことです。

このような認識のもと「大人が変われば、子どもも変わる」をスローガンに掲げ、青少年の心を育てる大人の輪を広げる運動を推進しています。

『まず、大人自身が変わらなければ』と気づき行動することが大切です。

親や大人が子どもたちの模範となる行動をしましょう

- 自分自身を省みて、子どもの手本となるように、
 - ・自分自身を振り返り、過剰な利己、個人主義は見直し、子どもたちの手本となるようにしたいものです。
- 子どもたちと正面から向き合い、対話を、
 - ・子どもたちの気持ちをくみ取るためには、まず、話し合うこと。善悪の判断力、いのちや自然を思いやる心を育ててください。
- 子どもたちを取り巻く環境を見直し、その改善に、
 - ・地域環境を点検・見直し、子どもたちが安心して生き生きと過ごせるよう、好ましくない環境に対しては、改善のために積極的に発言・行動していきましょう。

コロナ禍の今、改めて、「大人の気づき」について考えてみるのが重要であり、積極的な実践に取り組むことが大切であると考えます。

一回りからのお知らせ

- シリーズ3 地域のおじさん・おばさん実践活動(1)
- シリーズ4 地域のおじさん・おばさん実践活動(2)
- シリーズ5 モラルのあり方や生き方
- シリーズ6 子どもたちからのメッセージ
- シリーズ7 No.1の豊かな心を築くために



～未来につなげる「きょうと★Smile(スマイル)メッセージ」Part3～

子ども・青少年のみなさんへ

～(公社)京都府青少年育成協会理事より～

*理事からのメッセージを事務局で一部編集し、掲載しました。

～理事からのメッセージは次号へも続きます。～

新型コロナウイルスによりこれまで当たり前だった生活が一変して社会全体に不安や戸惑いが拡がりましたが、皆さんは学校生活の中で知恵を出し合い、力を合わせて思い出に残る活動ができたのではないのでしょうか。

もうすぐ春休み。家族で食事をしたり、ふれ合ったりしてこれまで感じなかった何気ない生活に温かさを感じる時間を作ってほしいと思います。そして、4月に入ると入学、進学、進級と皆さんにとって期待で夢膨らむ新学期が始まります。どうか元気で迎えてほしいと心から願っています。

理事 池内紀代子(舞鶴子育て支援協会)

進級・進学、そして新たな進路に向かうこととなられた皆さんへ。

この一年、コロナ禍により、社会は大きく変わりました。皆さんの学習や生活も様変わりしたことと思います。

他方で、私たちにとって大きなチャンスの時期でもあります。真っ白なキャンパスに自由に描ける、またとない機会です。あんなことしたいな、こんなふうになったらいいな。春を迎えて、次の一步を踏み出されるすべての皆さんに、エールを送ります。

理事 植松 明彦(京都市PTA連絡協議会)

～子どもたちへ～

コロナ禍により、世界中が大きな脅威にさらされています。経済は停滞し、仕事を失う人も出るなど、社会は深刻な状況となっています。今後も世界は激動していくと言われていいます。

けれども、どんな状況になっても忘れてならないのは、知恵を出すこと、人を思いやること、様々な人と手を取り合ってよりよく生き、よりよい社会をつくるよう努力し続けることが重要と考えます。

希望を胸に、未来へ力強く一步を踏み出してください。

理事 城崎 雅文(宮津市)

今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大という誰もが経験したことがない事態に、楽しみにしていた行事や活動などが縮小や中止され、残念な思いをしている人も多いと思います。しかし、このような中でも、今できることを考え、自分の力が発揮できるよう工夫を重ねるなど、努力してきた人もたくさんいるでしょう。

この努力は必ず自分にプラスなり、自信となります。これからも、今だからできることを考え、自分を信じ、しっかりと前を向き進んでください。みなさんの可能性は無限です！

理事 白波瀬和彦(京都府公立中学校長会)

昨年発生した新型コロナウイルス感染症の影響でほとんどの事業が中止となり、子供達を取り巻く環境も大きく変化しております。この状況の中、ふれあいやつながり、そして相手を気遣う心が希薄になることを危惧しております。

次代を担う、青少年にとってコロナ禍の中、自分に出来る事を進めてほしい、気持ちや感じる事は言葉にしないと伝わらないと思います。オンラインでも大いに議論してほしいです。

不安な状況の中で頑張っている子供達に、情報に振り回される事なく、正しく恐れて適切な行動を取り、目標を持って大きく前進する様、願っております。

理事 中川恵美子(京都市地域女性連合会)

今こそ励まし合い、全世代のつながりを！

コロナ禍の中、私たちは、高齢者の方々が地域で孤立しないよう、手作りマスクを届けたり、安否確認などの「友愛訪問」を続けています。

青少年関係団体等では、活動が制限されるなど、少しでも交流するための様々な工夫を凝らされています。人と人の関わりなくして社会は成り立ちません。

そして、「人とのふれあい」が全てであると思っています。

このような時だからこそ、地域で仲間から孤立する人がないように、日頃からの声かけや見守りを継続し、こどもから青少年と高齢者までの全世代にわたるネットワークづくりを進めていきましょう。



理事 中川 剛(京都府老人クラブ連合会)

新型コロナウイルス感染症の影響でこれまでの生活が大きく変わり、早一年が経ちました。この間、その影響で様々な行事が中止となり、不安な一年を過ごされた方も多いと思います。

しかし、このような時だからこそ、人と人のつながりを大切に、今、何か出来るのか、何をすべきなのかなど、前向きに考えて行動出来る人になって欲しいと思います。

これからも、感染防止対策を徹底し、元の生活がもどってくる日を願って頑張りましょう。

理事 中嶋 守(京都府少年補導連絡協議会)

コロナ禍で色々なイベントが中止になり、マスク・消毒・検温等今までとは違った生活の中で子供達も頑張った一年だったと思います。

私たちの活動でも Instagram や LINE・zoom 等を使い連絡を取り合い、コロナ禍でも、できることを考え、実行してきました。

皆さんもコロナ禍だからではなく、こんな時だからこそ、皆で助け合い一つになる事・人間は一人では生きていけない事を学び、周りの方に感謝し夢を持ち頑張りたいと思います。「ピンチはチャンス」大好きな言葉です。



理事 西淵美佐江((一社) ガールスカウト京都府連盟)

新型コロナウイルスの収束を願うとともに、通常に戻った学校生活の中でみなさんが見せる笑顔や元気な声を一日も早く、テレビ・ラジオを通じて発信していきたいと思っています。

春からは新しい環境で生活を始める人も多いと思いますが、感染予防に気をつけながら前向きな気持ちで過ごして下さい。

理事 野村 大輔((株)京都放送)

今、私たちは経験したことのない場面に立ち向かっています。それでも、何かを見つけて笑顔を忘れない人がたくさんいます。マスク越しに気持ちを伝え合ったり、今まで気づかなかった家でのお手伝いをして家族に喜んでもらったり、新しい発見をして笑顔の人もたくさんいます。

最初は少しのほほえみが笑顔の連鎖反応で、だんだん周りの人を温かい気持ちにすることもあるんだと感じたこの期間は、私たち人類にとっては大変な時ではありますが、皆さんの笑顔が未来をつくと信じて、これからも進んでいきましょう。

理事 坂東 美紀(京都府スポーツ少年団)

この1年間、新型コロナウイルスにより私たちの暮らしは大きく変わりました。小・中学校では、学校行事などの変更、そして休校。地域から、子どもたちの声が消えてしまうなど、街には、異様な緊張感が漂っていたように思います。

その後、学校の再開がありましたが、「今まで通り」にはいかず、小学校では、登校時の出発時間を揃えて入室時間に差をつける工夫が行われ、中学校では、生徒下校後に先生方がみんなで学校中の除菌が行われるなど、各学校での先生方の様々な努力や工夫が伝わってきました。

コロナ禍の中で育っていく子どもたちは、大きな波にのまれながらも、きっと逞しく学び、考え、そして、成長してくれることでしょう。これからの新しい時代を作り引っ張っていくのは、間違いなく彼らなのです。

理事 三宅 悦子(学識経験者)

～青少年育成市町村民会議の現状・活動報告 & 事業案内～

★詳細は、各団体へお問い合わせください。

-御提出いただきました活動報告等を、一部事務局で編集し掲載しました。-

舞鶴子ども育成支援協会 舞鶴市字北吸 1055-3 舞鶴子ども総合相談センター内 TEL0773-66-2004

- Instagramキャンペーン「#ちゃったファミリー」の楽しいおうち時間
 - ・12名の方から41枚の写真の投稿がありました。
 - ・あったか賞、ほのぼの賞、スマイル賞、やっちゃった賞を決定し、参加賞を贈呈しました。
- 役員会の開催(1月14日)
 - ・Instagramキャンペーンについて
 - ・令和3年度「子ども文化劇場」について
- 会報誌「子育て」の発行 令和3年3月に作成(令和2年度の活動紹介等)



宇治市青少年健全育成協議会 宇治市宇治琵琶 33 宇治市役所 6 階 宇治市教育委員会教育支援課家庭地域支援係内 TEL0774-20-8766

- 宇治市青少協NEWSを作成し発行しました。



- 「宇治市青少協だより 宇治市青少年健全育成推進大会 誌上開催号」を作成し発行しました。



亀岡市青少年育成地域活動協議会 亀岡市安町野々神 8 亀岡市健康福祉部子育て支援課内 TEL 0771-25-5027

- 1月4日(月)・1月18日(月)、2月10日(水)、2月25日(木)三役会を開催しました。
- 1月11日(月・祝) 青少協街頭啓発中止→後日各町青少協に啓発物を配布しました。
- 2月10日(水)、2月25日(木)亀岡市青少協だより編集委員会を開催しました。
- 第36回亀岡市青少年健全育成“市民集会”(2月7日(日))を中止しました。
- 2月5日(金)「少年の主張」入賞者激励のため中学校訪問しました。
- 2月7日(日) 亀岡市青少協表彰:亀岡ラグビースクール(団体表彰)練習場訪問しました。
- 2月5日(金)～2月8日(月)亀岡市役所にて、「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」入賞等作品展を行いました。
- 2月8日(月) 青少協啓発物への「明るい家庭づくり絵画」掲載のため、小学校を訪問しました。
- 3月6日(土)亀岡市青少協研修会(講演、活動報告)を開催しました。
- 4月15日(木) 亀岡市青少協だより(令和3年春号)を発行しました。



城陽市青少年健全育成市民会議 城陽市寺田東ノ口 16番地 17番地 城陽市役所西庁舎城陽市教育委員会文化・スポーツ推進課内 TEL 0774-56-4059

- 12月15日(火) 城陽市青少年健全育成市民会議本部役員会を開催しました。
- 1月14日(木) 城陽市青少年健全育成市民会議本部役員会を開催しました。
- 2月18日(木) 城陽市青少年健全育成市民会議本部役員会を開催しました。
- 1月23日(土)城陽市青少年健全育成市民会議 新年研修会(新型コロナウイルス感染症)に関する緊急事態宣言の発出を受け)中止しました。
- 4月以降の予定は、今後の本部役員会等で検討しています。
- 12月に、城陽市青少年健全育成だより「やまびこ」第118号を発行しました。
- 3月に、城陽市青少年健全育成だより「やまびこ」第119号を発行しました。



八幡市青少年育成補導委員会 八幡市八幡園内 75 八幡市教育委員会社会教育課内 TEL 075-983-1111

- 八幡市青少年育成補導委員会では、12月18日にたごづくりとたごあげ大会について、1月23日に映画鑑賞会について、開催の是非などを議題とした、本会役員会を開催しました。
- 緊急事態宣言の発令、緊急事態宣言の期間延長に伴い、両事業とも中止しました。

京丹後市青少年健全育成会 京丹後市大宮町口大野 226 京丹後市教育委員会生涯学習課内 TEL 0772-69-0630

- 12月13日 親子しめ縄作り体験 場所:弥栄地域公民館 参加者:24名
- 啓発クリアケースを作成し配布しました。
- 3月に広報誌「京丹後市青少年健全育成会だより」を発行しました。



久御山町青少年育成協議会 久世郡久御山町島田ミヌ 38 番地 久御山町教育委員会社会教育課内 TEL 075-631-9980

- 12月10日(木) 臨時役員会を開催しました。
- 1月16日(土) 町青少年の主張発表会を中止しました。
*事務局が各校での主張発表の様子をビデオ収録し、CD及びDVDを制作
- 1月30日(土) 事務局が収録した主張発表をFM宇治で放送しました。
- 2月9日(火) 臨時役員会を開催しました。
- 3月「主張発表のまとめ」冊子及び町青少協の機関誌「らしんばん 21号」を発行しました。
- 3月第3回委員会を開催しました。
- 4月以降 新型コロナウイルス感染対策をした上で、例年どおりの事業を予定しています。
各校での主張発表の様子をビデオ収録で編集したCD及びDVD *3月に配布しました。
- 町青少協の「主張発表のまとめ」冊子を作成し配布しました。
- 町青少協の機関誌「らしんばん 21号」を作成し配布しました。



井手町青少年を育てる会 綴喜郡井手町大字井手小字二本松 3-1 井手町教育委員会社会教育課内 TEL 0774-82-5700

- 12月24日、本会後半のメイン事業「サンタが街にやってくる」(クリスマスイブの夜にサンタクロースの格好で、保護者から預かったプレゼントを子どもたちに届ける事業)を計画していましたが、個人宅を訪問する接触型事業のため中止しました。

宇治田原町青少年対策協議会 綴喜郡宇治田原町立川坂口18番地の1 宇治田原町教育委員会 社会教育課内 TEL 0774-88-6613

- 綴喜青少年の主張大会記録集に掲載する各小中学校1名を選考し記録集を作成しました。また、綴喜地区青少年問題連絡協議会より、各代表者に記念品と記録集の贈呈がありました。
- 京都府青少年育成協会と協働で第24回「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」入賞等作品展を1月23日(土)~28日(木)に、町総合文化センターロビーにて開催しました。
「色鮮やかで、家族の温かさが伝わる絵画でロビーが華やかになったのに、約1週間で撤去は残念だなあ。もう少し展示期間が長かったらいいのにな。」というお声がありました。
- 毎月第3木曜日の朝、各小中学校等で、学校やPTA、社会教育委員会等と共催で「あいさつ・声かけ運動」を行い、小中学生の登校時の安全を見守っています。
- 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大で実施できませんでしたが、令和3年は、6月に町青少年対策協議会の総会を予定しています。総会で審議・議決された後、パトロールや啓発チラシ配布、主張大会等を実施します。



精華町青少年健全育成協議会 相楽郡精華町南福八妻北尻 70 精華町教育委員会生涯学習課内 TEL 0774-95-1907

- コロナ禍では協議会全体での活動は難しく、町内各支部(47支部)単独での青少年健全育成活動に助成金を交付することで間接的に支援を行っています。
- 児童の登下校時の安全確保を目的として、入学式に本町小学校の新入学児童に対して防犯ブザーを配布します。

京丹波町青少年育成協会 船井郡京丹波町本庄ウエ 16 番地 京丹波町和知支所 京丹波町教育委員会社会教育課内 TEL 0771-84-0028

- 啓発物品の配布及びメッセージカードを作成します。
京都府青少年育成協会が掲げる重点目標「明るい家庭と地域の輪が育てる心豊かな青少年~青少年をあたたく見守る地域社会づくり~」の推進のため、青少年の健やかな成長を願い、京丹波町青少年育成協会役員のメッセージカードを添えた啓発物品の配布を行いました。(3月配布)



与謝野町青少年育成会 与謝郡与謝野町字加悦 433 与謝野町教育委員会社会教育課内 TEL 0772-43-9026

- 「子ども発表会」の開催(12月6日(日)14:00~15:30 野田川わーくぱる)
 - ・町内小・中・高校から各代表10名による意見発表を行いました。
 - ・テーマ・・・学校生活で学んだこと、人間関係の悩みと克服、生き方、自己の成長、将来の夢、障害者問題、等
 - ・各意見発表に対する講評を与謝野町教育委員会教育長から行いました。
 - ・1月末 発表作文集を作成し、関係者・機関に配布しました。発表者に記念品と収録DVD、写真を贈呈しました。
 - ・参加者122名(新型コロナ拡大予防対策として入場整理券発行による入場制限を行いました。)
- 「育成会運営委員会・啓発委員会合同会議」(3月)を開催します。
 - ・2年度の活動の振り返り・まとめ、3年度への申し送り事項の確認をします。
 - ・2年度事業報告、会計決算中間報告の確認をします。
 - ・3年度青少年育成成功労者等表彰候補者の確認をします。
- 各28支部長へ「育成会支部活動の報告の依頼」を行います。
- 「令和3年度与謝野町青少年育成会総会」を6月4日(金)野田川わーくぱるにて開催を予定しています。



— 青少年(育成)団体からの報告・案内 — 詳細は、各団体へお問い合わせください。

—御提出いただきました報告等を、一部事務局で編集し掲載します。—

京都府レクリエーション協会

京都市南区東九条下殿町 70 京都府レク・センター内
TEL&FAX075-634-7584
メール info@kyoto-rec.net
URL http://www.kyoto-rec.net/



レクリエーション・インストラクター養成講習会

■レクリエーション・インストラクター養成講習会(12/12城陽市民体育館)

参加者 10名

■～スポーツ・イン・ライフを推進する～

元気アップ教室「チャレンジ・ザ・ゲーム編」(12/13城陽市民体育館)

※指導の際のポイント等を学びました。参加者 18名



元気アップ教室

■オンライン de 健康体操

自宅のできる健康体操動画をオンデマンド配信中です。

■三役委員長会議(2/16京都テルサ)出席者9名

次年度に向けた事業計画等を審議

■「府レクだより新春号」令和3年1月発行 1000部



京都府ボランティア協会

京都市下京区西木戸町通上ノ口上ル梅津町 83-1
TEL075-354-8714
FAX075-354-8715
メール info@kyoto-v.info

★詳細はホームページをご覧ください。

URL
http://www.kyoto-v.jp/

■ねこのてきろん【ボランティアビューロー活性化事業】

企画運営ボランティアスタッフ及び参加者を募集しています。

・「猫」の・・・「手も借りたい。手になりたい。手になれそうかな」と思っている人の「出会いの場」「交流の場」「勉強や体験の場」として、サークル活動を行っています。

【サークル】囲碁、ヨガ、朗読、パソコン、リコーダー、ボウリング、絵画、英会話、歌、生涯学習支援
【グループ】わの会・京都、ウエスグループ、ちよいボラ、ふれあい祭実行委員会

京都青少年ゆめネットワーク

京都市西京区西月町 18-2-1
ポジティブアースネイチャーズスクール
京都町家事務所(創庫庵)内
メール office@yumet.org
URL http://www.yumet.org

■会員に対する取材活動

コロナ禍の中、予定していた事業を実施することができなかつたため、会員団体を取材してまわり、会員団体の現状やこれからの夢やビジョンを広報紙に掲載して、情報共有を図ります。

■広報紙「ゆめっと京都」(3月発行)

京都市 PTA 連絡協議会

京都市中京区聚楽廻松町 9-2
京都市生涯学習総合センター内
TEL075-801-4796
メール Kyoto-pta@edu.city.kyoto.jp

■「人権学習会」

演題 「インターネットによる人権侵害 ～ネット被害から子どもを守れ～」

講師 佐藤 佳弘 氏(株式会社 情報文化総合研究所代表取締役)

収録参加者 令和元・2年度市 P 連常任理事

※外部講師による講演の様子を、動画に収録(12/2)し、YouTube により限定公開で配信(12/5)しました。視聴回数は前後編合計939回(2月1日現在)。Web アンケートを実施しています。

■「第23回京都市 PTA フェスティバル」/オンライン形式

事前に提出していただいた、あるいは収録した画像・動画を取りまとめ、

- ① P フェステ特設サイトを設置・公開
- ② YouTube 番組を公開(12/12)
- ③ KBS 京都での特別番組を放送(12/20 13:00~13:30)

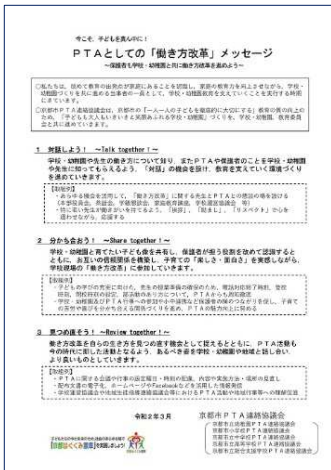
するとともに、各種媒体により告知、事後に Web アンケートを実施しました。

※YouTube 番組の視聴回数は前後編合計5,271回(2/1現在)

★—京都市 PTA 連絡協議の Facebook をご覧ください。—★

■今こそ、子どもを真ん中に！ PTA としての「働き方改革」メッセージ

～保護者も学校・幼稚園と共に働き方改革を進めよう～



今こそ、子どもを真ん中に！ PTAとしての「働き方改革」メッセージ

小さな生命を守る母親の会

京都市伏見区京町指物町 562 卯野鎌方
TEL075-611-0902
URL http://embryo-kyoto.news.coocan.jp/

■妊娠 SOS 相談 1件あり、出産の支援をしました。

■役員会 1/31 議題「第 29 回いのちの講演会」について

■機関紙発行 12/1(170号)・2/1(171号)

■お腹の赤ちゃんを救うための『円ブリオ基金』のラベルを一新しました。

■『円ブリオ基金』協力者の礼状発送、集計、企画会議を毎月行なっています。

■クリアファイルを、円ブリオ基金街頭キャンペーン協力校の、京都聖母高等学校卒業生にプレゼントしました。

■総会(文書)

■第 29 回いのちの講演会は検討中です



【独り言】コロナ感染症拡大防止策をとっても、講演会開催ができるのか、慣れないリモートをどうしたらよいか、悩み中!!

日本ボーイスカウト京都連盟

京都市南区東九条下段田町 70
 京都府民総合交流プラザ 3F
 TEL 075-662-8801
 FAX 075-662-8803
 メール jimukyoto-bs.jp
 URL http://kyoto-bs.jp/



- 理事会(毎月開催、対面会議・一部 Web 参加、於、事務局)
 ボーイスカウト京都連盟の活動に関する報告・協議・審議を行う機関です。
 12/13, 1/10, 2/14, 3/14, 4/11, 5/16 ……
 - 2021年度京都連盟総会(5/23)
 (議事)・2020年度事業報告・決算、2021年度事業予定・予算などの承認
 ・理事など役員を選任
 - 日本連盟全国大会 (5/29~30於、静岡県・熱海市)
 - 日本善行会表彰者【京都支部での表彰伝達式】(12/12)
 - 京都府のコロナ感染に関する緊急事態宣言を受けて、各団に対しスカウト活動への対応策を発信
 - 「ワクワク自然体験あそび」(文部科学省委託事業)～一般児童の参加を募集しました。～
 ・14の事業を開催(9月～11月)
 ・わら工作(しめ縄つくり等)(12/6 於、亀岡第一団スカウトハウス前 (平安地区))
 ・ミニハイキング、寸劇発表会(12/20 於、コドモノイエ幼稚園 (京都第42団))
 ・ミニ門松つくり(12/20 於、舞鶴中総合会館 (舞鶴第3団))
 ・餅つき大会とゲーム(12/20 於、寺之内幼稚園 (京都第38団))
 ・10事業(1月～3月)が、コロナ感染拡大防止のため延期となっています。
 - 指導者研修会(多くの講習会・研修所が中止となりました。)
 ・第4回指導者講習会(3/6 於、下鴨神社公文所)
 ・指導者講習会(6月・10月・11月)の開設を予定しています。
 ・ウッドバッジ研修所(5/2～5、開設予定 於、静原キャンプ場)
 - 全国防災キャラバン2021 イオンモールの協力で開催する予定です。(日程は未定)
 - コロナウィルス対策委員会 第5報を発行しました。
 - 「いま私たちにできること」谷口県連盟コミッショナーからのメッセージ
 - 「ボーイスカウトになろう！」(児童向け募集リーフレット)を作成しました。
 - 「なろう。一人前に。」(保護者向け募集リーフレット)を作成しました。
 - 「SCOUTING JAPAN」(ボーイスカウト日本連盟/団体案内冊子)
- 【報告】ボーイスカウト運動(WOSM 世界スカウト機構)は、ガールスカウト運動(WAGGGS)とともに 2021 年のノーベル平和賞にノミネートされました。
 一世紀にわたり、何億人もの青少年に対して、世界に平和の文化を作り出す力をつけるよう支援して来たことが大きな貢献として評価されました。

京都府からの
お知らせ

～京都府の非行少年
ひきこもり対策について～

【少年非行】

子どもの服装、持ち物や行動の変化に気づきましょう。未然防止がとても大切です。
 京都府では、家庭支援総合センター内にユース・アシスト(立ち直り支援チーム)を設置し、幅広い関係機関と連携して非行等の問題を抱える少年の立ち直り支援を行います。
 概ね中学生から成人するまでの少年及び保護者を対象に、少年一人ひとりに適した支援プログラムを作成し、様々な体験活動等を通じて立ち直りを支援します。

【ひきこもり】

ひきこもりの課題は、本人や家族が早い段階から適切な支援に繋がることが大切です。
 京都府では、ひきこもり傾向にある児童生徒の支援のための特別チーム「早期支援特別班」を設置し、学校や民間支援団体等と連携しながら、本人や家族が早期に適切な支援を受けることができるよう取り組んでいます。
 秘密は厳守されますので、安心してお近くの相談窓口にご相談ください。(ご相談は無料です。)

＜連絡先＞ 京都府家庭支援課

「チーム絆」早期支援特別班
 TEL 075-531-5255
 FAX 075-531-9610
 〒605-0862 京都市東山区清水四丁目 185 番地1
 京都府家庭支援総合センター内
 ☐月～金 9:00～16:00

北部サテライト「チーム絆」早期支援特別班
 TEL 0773-22-8728
 FAX 0773-22-8728
 〒620-0055 福知山市篠尾新町一丁目 91 番地
 京都府福知山総合庁舎内
 ☐月～金 9:00～16:00



第42回「少年の主張京都府大会」を開催しました。

令和2年9月27日(日)、本願寺聞法会館(多目的ホール)にて、「少年の主張京都府大会」を開催しました。

(主催/ (公社) 京都府青少年育成協会・京都府PTA協議会・京都市PTA連絡協議会・(独) 国立青少年教育振興機構)



**応募作文
事前審査
大会当日**

23校 1,586編。

入選17編(発表者)及び佳作20編を選出。

中学生(田中さん(日本ボーイスカウト京都連盟)、高橋さん(ガールスカウト京都府連盟))の司会により進行し、17名(1名欠席)の主張発表者の堂々とした姿に会場の聴衆者は大きな感動を味わいました。

審査の結果、京都府知事賞には「二つの祖国の間で考える」をテーマに主張した、京田辺市立培良中学校2年の白岩璃奈さんが選ばれました。

白岩さんの作文は、全国大会(11/8 東京web開催)で国立青少年教育振興機構努力賞を受賞されました。

*京都府大会は You Tube でご覧いただけます。<京都府青少年育成協会のHPへお越しください。>

入賞者(発表順)

京都府PTA協議会会長賞
 京都府青少年育成協会会長奨励賞
 京都府公立中学校長会会長賞
 京都府教育委員会教育長賞
 京都府青少年育成協会会長奨励賞
 京都市教育長賞
 京都新聞賞
 京都府青少年育成協会会長奨励賞
 京都府青少年育成協会会長奨励賞
 京都府知事賞
 京都府青少年育成協会会長奨励賞
 KBS京都賞
 京都市府町村教育委員会連合会会長賞
 京都市PTA連絡協議会会長賞
 京都府青少年育成協会会長奨励賞
 京都府青少年育成協会会長賞
 京都府青少年育成協会会長奨励賞

甲賀 壮真
 松山 優里
 田中 知里
 伊東 凛乃
 上川 礼
 新井 ひかる
 橋本 青空
 山田 陽菜
 竹根 一花
 白岩 璃奈
 龍見 祐汰
 谷口 優美
 小谷 和
 山田 美優
 北畑 美優
 吉岡 桃奈
 加藤 小暖

向日市立寺戸中学校3年
 京田辺市立田辺中学校2年
 南丹市立園部中学校3年
 向日市立西ノ岡中学校3年
 京都府立南陽高等学校附属中学校2年
 京都市立勤修中学校3年
 向日市立西ノ岡中学校3年
 京田辺市立大住中学校2年
 京都府立福知山高等学校附属中学校2年
 京田辺市立培良中学校2年
 京都府立洛北高等学校附属中学校3年
 亀岡市立東輝中学校2年
 与謝野町立江陽中学校3年
 京都市立勤修中学校3年
 向日市立西ノ岡中学校3年
 京丹後市立大宮中学校3年
 向日市立勝山中学校1年

歴史が教えてくれたこと
 制服の在り方
 視野を広げて
 わたしのおばあちゃん
 人と自分を比較して
 大人だから
 私の準備期間
 紙の本と電子書籍
 笑顔に笑顔で伝える言葉
 二つの祖国の間で考える
 スマホの使い方
 臓器移植について考える
 命を選択する
 SNSの情報との向き合い方
 自分次第
 「心の眼」で見る社会
 人を思いやるということ

【京都府知事賞受賞作文/全国大会で「国立青少年教育振興機構努力賞」を受賞】

「二つの祖国の間で考える」 白岩 璃奈 さん (京田辺市立培良中学校2年)

だあじゃおほ うおじゃおほいいんりいない うおで しんちようすうめいすう うおへんしいふあんどんまん

大家好,我叫白岩璃奈。我的兴趣是美术,我很喜欢动漫。

皆さん、こんにちは。私の趣味は絵を描くことで、漫画とアニメが大好きな中学二年生です。

私は、日本人の父と中国人の母を両親に、この世に生を受けました。家庭では、中国語で会話をし、学校では日本語を話し、今日まで過ごしてきました。母の母国である中国と現在生活している日本の両方の文化に触れながら、豊かな子ども時代を過ごしているのです。

これが、私にとっては当たり前の毎日で、友人から、「これ中国語で何て言うの。」と尋ねられたり、母の手料理の餃子のおいしさを熱く語ったりしています。

しかし、最近、私の目に触れるニュースは、中国についての悪口という、私にとっては気分の良くない文字の羅列です。

想像や印象によって中国人全体が貶められることはいけないと感じ、腹立たしきで胸が張り裂けそうになります。私に正しいことを教えてくれ、優しく慈しんでくれる母と、母を生み育ててくれた中国を傷つけられたような気がしています。二つの祖国の間で、両国のすばらしさを実感ながら十三年間を生きてきた私にとって、最近のぎくしゃくした雰囲気は、心の片隅でずしりと重いしこりとして、少しずつ重みを増しています。

しかし、私は特別に中国が好きだという訳でもありません。その理由は、どちらの国にも、そこにしか分からない課題があり、様々な人達がそれに基く思いを抱えているからです。また、両国の祖先たちが築いてきた歴史の中で、未解決のわだかまりがあることも事実だからです。しかし、自分の国を顧みることなく、他国の批判をするのは、正しいやり方だとは思えません。二つの国を祖国とし、その間で今を生きている私だからこそ、どちらの側に寄ることなく、正しいと思うことを正々堂々と言いたいのです。

皆さん、一つの事象を取り上げてその国の人全てが悪いというのは間違っていると思います。間違いを見つけたら、そのままにせず、正しい道に導くための手を差し伸べる優しさを持ってください。

理想を述べているなあと感じています。何かを口にするときには、理性よりも感情が先行してしまうこともよく理解しています。だからこそ、よい関係を築くための第一歩として、お互いの国の文化に理解を示すことが大切です。今まで知らなかったことを、質問して解決していくような努力をするうちに、互いの国の本当の姿が見えてくるはずですよ。

そんな風に考えると、歩み寄る第一歩は、とても簡単、身近な人とのコミュニケーションを大切にすることではないでしょうか。国と国という大きなもの同士の関係だけでなく、誰にでもできる私と誰かの小さなコミュニケーションで良いのです。重大にとらえずに、明るく軽やかに身近なものとしてとらえてみるのです。例えば、中学校に入学した二つの小学校の生徒同士が、興味を持ちあい、仲良くなり、学校生活で切磋琢磨する。クラスが団結して行事に取り組み、同じ方向性を持って将来を夢見る。三年後、道は違っても、未来を見据えながら一緒に一歩を踏み出す。

どうですか、皆さん。こんなことを想像しながら過ごすことは楽しいと思いませんか。私一人では力不足ですが、皆さんが少しでも共感し行動してくださったら、必ず実現します。

私達が大人になった頃には、世界中の誰もが、スムーズにコミュニケーションを取れるようになることを夢見ています。

ありがとうございました。謝謝。



～潮騒の聞こえる宿泊研修施設～

青少年団体から一般団体・各種サークル等の利用可能な宿泊施設(日帰り可能)

宿泊料／一般 2,340円 高校生 1,220円 中学生 910円 小学生 710円

その他施設／体育館・研修室・講堂・アスレチック・ボルダリング場・トレーニング場など。

※体育館、講堂等の施設利用料や食料料は別途必要です。

*レスリングマットもあります。

★ご家族・グループでの利用も可能です。事前にお問い合わせください。

●スポーツ・ゼミ・吹奏楽等合宿 宿泊定員:225名(大人)

・バドミントンやバスケットボール・レスリングなど、様々な合宿にご利用ください。(レスリングマット常備)

・研修室、講堂での研修も可能です。

★100名規模の吹奏楽、スポーツ合宿などにご利用いただいています。

・市街地から離れた立地のため吹奏楽部、応援団、音楽サークル等にも最適です。

●日帰り利用

アスレチック、ボルダリング場、トレーニング場、芝生の広場のご利用が可能ですので、マスク着用のうえご来所ください。

★宿泊者の利用を優先しますので、詳しくはご連絡ください。

新型コロナウイルス感染症対策について

●当施設 WEB サイト上に掲載中の新型コロナウイルス感染症予防ガイドラインにより宿泊定員、各研修室収容人数等が変更されている場合がありますのでご確認ください、ご不明な点は直接お問い合わせください。

●新型コロナウイルス感染症予防ガイドライン推進宣言事業所登録施設です。



▲ボルダリング場



▲講堂(約200名収容)



▲体育館(冷暖房完備)



▲宿泊室(定員10名)20室

■令和2年度は、自主事業(家族対象)や文部科学省から受託した「子供たちの心身の健全な発達のための子供の自然体験活動推進事業」(子供対象)を実施しました。

■家族で自然を満喫!!



▲親子でカヌー体験

(2020年7月・8月)

■初めて★マッチで火起こしに挑戦!!



▲親子で野外炊事体験

(2020年9月)

■自分たちで作ったお皿で食事!!



▲自然散策・フィールドアスレチック体験と野外炊事

(2020年10月)

■問合せ先 京都府立青少年海洋センター(マリンピア)

住所 宮津市宇田井382 電話 0772-22-0501 Fax 0772-22-0503 URL <http://marinpia.jp/>

詳しくは、



Facebookへ

マリンピア
WEBサイト



・・・ information ・・・

第43回「少年の主張京都府大会」

(主催/京都府青少年育成協会・京都府PTA協議会・京都市PTA連絡協議会・国立青少年教育振興機構)

◇開催日 令和3年9月23日(木・祝)

◇会場 本願寺間法会館「多目的ホール」

「少年の主張京都府大会」で主張発表する作文を募集します。

- ★作文の応募対象は、京都府内の中学生及び特別支援学校中等部に在籍している生徒です。
- ★作文の応募締切は、令和3年8月2日(月)(必着)です。
- ★市町村民会議等からの作文の推薦締切は、令和3年8月20日(金)(必着)です。

■詳細は、(公社)京都府青少年育成協会 HP をご覧ください。➔



第25回「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」

～「明るい家庭づくり」運動の普及啓発事業～(主催/京都府青少年育成協会)

小学生の目から見た、親子や家庭内におけるほほえましい雰囲気などを表現した絵画作品を募集します。

♥絵画作品の応募対象は、京都府内の小学生及び特別支援学校小学部に在籍している児童です。

♥絵画作品の応募締切は、令和3年9月6日(月)(消印有効)です。

- 入賞等作品展示は、令和4年1月以降に青少年育成市町村民会議等と連携して開催します。
- 入賞作品を活用した「明るい家庭づくり運動」啓発カレンダーを作成します。

■詳細は、(公社)京都府青少年育成協会 HP をご覧ください。➔



公益社団法人 京都府青少年育成協会は、

昭和42年に当時の府政の基本的な方針に沿って、京都府青少年育成協会の前身、「青少年育成京都府民会議」を結成し、青少年育成府民運動を進めることとなりました。(平成25年4月1日付で、公益社団法人に移行)

平成29年9月、協会創立50周年を記念して制定しました、青少年健全育成府民運動スローガン「気づいてる? あなたのまわりのあたたかさ」のもと、「明るい家庭と地域の輪が育てる心豊かな青少年」を合言葉に青少年をあたたく見守り、その健やかな成長を支援する健全な社会づくりを推進するため、官民一体となった青少年健全育成府民運動の活動を展開しています。

また、京都府立青少年海洋センター(京都府)及び宮津市B&G海洋センター(宮津市)の各施設について、管理・運営の指定を受けています。

正会員・賛助会員の募集 (入会の御案内) 青少年の健全育成に、是非とも、あなたのお力をお寄せください。

≪正会員≫ 青少年活動を支援し、推進していただける団体・個人の方(総会への参加を通じて、事業計画の決定に参画していただけます。)

■年会費 (団体)年額3,000円(個人)年額2,000円

≪賛助会員≫ 青少年育成活動に感心があり、資金面で支援していただける団体(企業)・個人の方

■年会費 (団体・企業・個人)年額2,000円 1口以上

【入会方法】(公社)京都府青少年育成協会まで御連絡ください。

TEL075-417-0602 FAX075-417-0603 e-mail kpyda@cello.ocn.ne.jp

【会員の特典】 協会広報誌「わかもの京都」の送付 ■「少年の主張京都府大会」「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」の作品集、その他啓発資料等の送付

■「京都府青少年すこやかフォーラム」の開催案内をはじめ、青少年に関する情報の提供(随時)

<あとがき>

広報誌「わかもの京都」vol.133号を発行するにあたり、原稿の提供にご協力いただきました皆様に心よりお礼申し上げます。文章がとっても苦手な私ですが、皆様に情報をお届けできればとても嬉しいです。

さて、春の訪れとともに心もウキウキしてきますね。新型コロナウイルス感染症にかからないように、ひとり1人が意識を持って行動しましょうね。

～人との出会いが本当に少なくなりました。さて!!新年度は一人でも多くの方と出会いコミュニケーションが取れたらいいな～。(H)

*表紙の題字「わかもの京都」は、勝間喜一郎氏に書いていただきました。